

## 事業所自己評価シート

## 職員による自己評価

**A：環境面**

日々、清掃を実施しており、清潔な環境の維持を心がけている。

**B：児童への支援内容**

利用児の年齢があがってきている為、活動内容がマンネリ化しないよう、フレキシブルに考えている。

**C：関係機関との連携**

定期的に相談員と関係者会議等を実施。必要に応じて連携をしている。

**D：保護者への説明責任・信頼関係**

適切に果たしている。  
日々、信頼構築に努めている。

**E：非常対応**

定期的に避難訓練を実施。  
緊急時対応のスキルアップに努めている。

## 保護者による評価

**A：環境面**

十分なスペースが確保

**B：児童への支援内容**

支援内容に満足との回答がメイン。(100%)

**C：事業所からの情報発信**

特記事項なし。

**D：非常対応**

適切に実施されている。

## 事業所内での分析

**【共通点】**

- ① 施設の環境面への取り組みに対して、満足度が高い。
- ② 児童への支援内容への取り組み（事業所）に対して、客観的な評価（保護者）が高い。

**【相違点】**

特になし。

## 分析・検討してみたて…

### 事業所の強み

- ・利用児が毎回の活動を楽しみに通所している。
- ・職員の離職率が低い為、利用児にとって安定した人的環境を提供する事が出来ている。
- ・送迎がない為、毎回同じメンバーで同じ活動を継続する事が出来る。

### 事業所の改善点

- ・引き続き、ブログ等を活用し、事業所での活動の様子が発信していきたい。
- ・保護者会を定期開催しており、ご案内をしているものの、保護者連携の機会として、認識されていない方がいえる。手紙・口頭以外にメール配信でも周知する事で改善を目指す。

### 事業所の改善への取り組み

- ・昨年は新型コロナの感染防止対策の為、保護者会等を活発に出来なかったが、今年度は3回実施する事が出来、保護者連携・子育て支援という支援で、昨年の反省を活かす事が出来た。
- ・新型コロナが5類化された事により、外出・調理などの活動を再開する事が出来、利用する子供達にとって、活動内容の幅が広がった。

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

①保護者会の実施については、希望される方、そうでない方が分かれる。

社会的に保護者の就労割合も高くなっており、参加する場合、仕事の調整が必要となってくる事も、参加希望が多くない理由として考えられる。

②保護者会の開催や、HPでの評価表の公開、ブログでの情報公開をしているものの、周知がいきわたっておらず、評価表の回答が芳しくない例がある。情報公開の都度、メール配信をする等の工夫が必要だと思う。

引き続き、事業所としては、今後も、利用児・保護者の最善の利益を追求したサービス提供をするために、保護者からの意見を役立てていきたい。

事業所名：発達応援団ピュアキッズ中田